

地域教育懇談会だより

郡山市教育委員会

平成29年11月30日(木)

大槻東地区「地域教育懇談会」を開催しました



小野義明 教育長

大槻東地区「地域教育懇談会」を10月11日(水)午後7時から朝日が丘小学校体育館で開催しました。朝日が丘小学校、郡山第七中学校、あさひがおか保育園、ユーパロ室ノ木保育園の保護者や教職員、地域の皆様など、約70名の参加がありました。

前半は小野義明教育長をはじめ、教育委員会事務局職員から、本市の教育施策について説明しました。後半は6つのグループに分かれて共通テーマについて具体的な協議を行いました。

各課、各センターにおける教育施策の説明

学校教育推進課

小中一貫教育の推進、教育環境充実のための手厚い人的配置、授業の改善と確かな学力の育成等

学校管理課

子どもの健康日本一を目指す体力向上推進構想、学校給食・食育の充実、学校体育指導者研修の充実等

教育研修センター

個に応じた学習指導や授業力向上に向けた各種研修、タブレット端末等 ICT 機器の整備・活用、情報モラル教育の充実等

総合教育支援センター

学校不適応児童生徒への個別対応、スクールカウンセラーの配置、幼・保・小の連携教育の推進等

グループ協議「子どもの安心・安全のための家庭・地域の連携」

【共通テーマ】

後半のグループ協議では、参加者全員が6グループに分かれ、共通テーマ「子どもの安心・安全のための家庭・地域の連携」のもと、様々な立場、視点から活発な意見交換がなされました。

各グループでの主な協議内容

～参考となる取組みや意見が数多く出されました～

Aグループ 子どもたちの交通安全と健全育成について話し合われました。



グループ協議の様子

Bグループ 子どもたちの交通安全に関し、地域の見守り隊の活躍などについて話し合われました。

Cグループ スマホ・ケータイの問題について、保護者の関わりを中心に話し合われました。

Dグループ スマホの使い方について、子どもとの関わり方などについて話し合われました。

Eグループ 子どもの通学時の安全確保について話し合われました。

Fグループ 交通安全と朝食などの基本的な生活習慣について話し合われました。



グループ協議の様子

参考となる取組みや意見がたくさん出されました

<交通安全について>

- ・地域の見守り隊の活躍によって、「地域で子どもを見守る」という意識が強くなっている。また、地域の交通安全講習会を通して家族ぐるみで交通安全について考えることも有効である。
- ・保育園でも、道路の歩き方や信号機について指導しており、小学校入学に向けて準備を進めている。
- ・中学生の歩行のマナーや小学生の集団登校の集合場所での過ごし方などについて学校と家庭、地域の役割を分担して指導していく。

<携帯・スマートフォンについて>

- ・今の子ども達は、スマートフォン＝ゲーム機として幼いころから使っていることが多い。親の都合で使わせていることもある。また、中学生のスマートフォンや携帯電話、ゲーム機を含めたインターネットへの接続環境はほぼ100%に近いのが現状である。
- ・家庭でのスマートフォンの指導については、親の関わりが重要であり、親が使い方や危険性を知ることが大切である。また、親子で話し合い、家庭内でのルールを決めて、長所を生かせるような道具として使えるよう指導していかなければならない。

<健全育成について>

- ・遊びや部活動終了後の帰り道で暗くなってしまうときがある。地域では、町内会として防犯灯の設置を要望するなど、対策を行っている。
- ・自分の子どもだけでなく、地域の子どもの安全・安心を守っていく事も重要である。

みなさんのお話を聞いて、「学校と地域が子どもを育てる」という意識を共有化し、連携して子どもの安全・安心を守っていくことが大切だと感じました。